玖波中だより

No.１３

大竹市立玖波中学校　令和５年１１月３０日

学校教育目標「自他を大切にし，主体的に考え行動できる生徒の育成」

発行責任者　小田　大介　　文責　藤川　健二

玖波中学校ドリームプロジェクト

自主上映「夢は牛のお医者さん」

玖波中学校は，本年度「玖波中学校ドリームプロジェクト」と題して「夢」をテーマに様々な取組を進めています。今回はその一環として，「夢は牛のお医者さん」という映画を全校で鑑賞しました。この映画は，テレビ新潟が，少女の「夢」の始まりから２６年間を密着取材したドキュメンタリー映画です。昔の映画なので，今の中学生に響くか少し不安がありましたが，生徒は終始真剣に鑑賞していました。鑑賞後の感想には，今の自分と照らし合わせて，「夢を持つためにはどうすればいいのか」「夢を実現するとはどういうことなのか」「進路をどう決めていくのか」など，自分なりの考えを持てたのではないかと思います。

先日の学校朝会では，校長が鑑賞後の感想をもとに，いくつか生徒に質問する形で考えを交流する時間を持ちました。この映画を観たことで，「夢」について考えるきっかけになればと思います。

【映画「夢は牛のお医者さん」のストーリー】（制作著作：TeNY テレビ新潟，2014 年）

TeNY 新潟が，少女の夢の始まりから２６年間を密着取材した感動の記録を映画化したもの。新潟県の山あいにある小さな小学校に３頭の子牛が入学しました。当時，小学３年生だった少女が牛の世話をする中で抱いた夢・・・それは「牛のお医者さん」になることでした。親しんだ牛との辛い別れを経て，家族や周囲の支え，ふるさとへの強い思いを胸に挑んだ難関の大学受験。ペットではない「家畜」のお医者さんとなったかつての少女は，やがて母となり，かけがえのない「いのち」と向き合いながら今日も一生懸命に働いています。新潟ローカル放送から日本テレビ系列「ズームイン！！朝！」「NNN ドキュメント」の全国放送で大きな反響を得た番組が映画化されたものです。

今回，TeNY 新潟のご協力のもと，本校で自主上映することができました。

映画を観た「感想」は，どれも輝いていました！

●小学校の頃，3頭の牛を学校で飼育していたことから，獣医さんになりたいと思うようになり，中学校，高校，大学と一直線に夢に向かっている姿がとてもかっこよかったです。3頭の牛とのお別れがとても切なくて，今まで共に過ごしてきた思い出を忘れることなく，大人になっていることが素晴らしと思いました。獣医さんになるのは困難が多く，受験に合格した時，とても安心したような知美さんの姿を見て，夢に向かうのは大変なことが多いけど，頑張った後はやりがいを感じることができると分かりました。（1年）

●「夢は牛のお医者さん」を観て，高橋知美さんは小学校の時から，夢を見つけて，それに向かって諦めず最後までやり切って成功させるところまで出来ていてすごいと思いました。動物にも優しくして助けようと思う気持ちがある人なので，とても尊敬できます。高橋知美さんは獣医師になるまで，ずっと諦めず努力し続けていたので，僕も高橋さんみたいな思いやりのある人になっていきたいと思いました。諦めず努力し続けることは難しいことなので，僕も頑張りたいです。（1年）

●私は今回の鑑賞で夢の大切さを学びました。小学生の頃からずっと同じ夢で，さらにそれを実現するのはすごいなと思いました。大学に受かるためにテレビを見ないという意思をもっていて，夢の原動力は大きいんだなと分かりました。私も心の底から打ち込めるような夢を見つけて，自分の将来を見据えていきたいです。（2年）

●「夢は牛のお医者さん」を鑑賞して，夢に対して一直線に負けずに獣医師さんになりたい夢に向かっている姿を見て，自分はとてもかっこいいと思いました。自分がなりたい夢に向かっていくだけでなく，そこから沢山の人と関わって，経験し成長して，世の中はつながっていることが，この映画を観て伝わってきました。自分たちも，この人のような，いつでも負けず，ただひたすら自分の夢に立ち向かっていけるような人になりたいです。自分もなりたい自分に対して向き合いたいです。（2年）

●映画を鑑賞してみて知美さんの獣医師になりたいという強い想いが常に伝わってきました。岩手の大学に行くためにテレビを禁止し，家族の負担にならないように落ちたら夢は諦めるなど，すごいプレッシャーの中で獣医師になったのがとてもかっこいいなと思いました。どれだけ険しく，辛い道のりだったとしても，自分の意志を貫く姿に尊敬しました。自分も自分で決めた意思を貫いていけるように頑張りたいです。（3年）

●今回この映画を鑑賞し，とてもいい映画だと思いました。主人公たちで牛を育てる，それだけでも充分すごいのにと思いました。時間が進む中で，牛との仲が深まっていくのがよく伝わってきました。そこからの別れのところまでは，今までの牛との時間を知っていたのでとても感動しました。そこから，その時の主人公が描いた夢を実現させるのもすごいと思いました。そして獣医の仕事って結構大変だと思いました。約80分の映画でしたが，別れから夢を実現させる，人の人生を知れて本当にためになりました。（3年）

学校朝会で聞いた内容

【校長先生が生徒の皆さんに聞いた質問】（❹❺は時間が足りず聞いていません）

❶「夢は牛のお医者さん」を観て，感想を一言で表現するとしたら？

❷　なぜ，高橋さんは夢を実現できたの？

❸ 高橋さんのように，好きなことを仕事にするには？

❹　「夢」は変わっていいの？

❺　叶わなかった「夢」はどうなるの？

玖波中学校ドリームプロジェクトⅡ

ようこそ　先輩！　池崎愛里さん講演会

先にも目的を記しましたが「玖波中学校ドリームプロジェクトⅡ」と題して「夢」をテーマに12月４日(月)に本校卒業生(平成25年度)池崎愛里さんをお招きし，お話を聞くことになりました。

池崎さんは現在，株式会社大創産業(ダイソウ)の陸上部に所属し今年６月の日本陸上競技選手権の800㍍では『２分３秒08』の記録で堂々の優勝を果たしました。中学校時代には全国中学校体育大会に出場するなど活躍をされました。参考までですが，中学校２年の時の800㍍の記録は『２分17秒18』でした。当時と現在では体格や体力も違い記録も向上するのも当然かもしれませんが，この『14秒』を縮めた要因は，決してそれだけではないはずです。この『14秒』をどう縮めたのかは，陸上のスキルだけでなく，人との接し方，心の持ち方，生活の仕方等もあったのではないかと想像がつきます。是非聞いてみたいですね。

また，現在は更なる高みを目指し，日本記録の『２分０秒 45』の突破を目標に『３秒』の壁を乗り越えるべく日々努力を重ねておられます。この目標が達成できたら，池崎さんの【夢】が目標に近づくのかもしれませんね。中学校時代からの今までの『14秒』，今からの『３秒』どちらの壁が高いと，あなたは思いますか？

生徒の皆さんには，事前に質問を考えてもらいましたのでいくつか紹介します。

①中学校の頃の目標は何でしたか？
②中学生の今，やっていた方が良いことは？
③高い壁に当たった時，どうやって乗り越えますか？
④モットー(大切にしていること)は何ですか？
⑤好きな名言はありますか？
⑥世界で活躍するために必要なことは？
⑦どんな気持ちで大会に挑んでいますか？
⑧これからの夢は何ですか？

R5.7.5(水)　中国新聞

池崎(ダイソー)６年ぶり国際舞台

女子800 アジア選手権出場へ

12日に開幕する陸上のアジア選手権（バンコク）の女子800㍍に、池崎愛里（ダイソー）が出場する。代表入りは順大1年時の2017年アジア選手権以来、6年ぶり。「気持ちとしてはチャレンジャー。前回（5位）以上を狙っていきたい」と誓う。

6月の日本選手権で7年ぶりに自己ベストを更新する2分3秒08で初優勝し、代表に選出された。昨冬からは福部真子（日本建設工業、広島・皆実高出）を指導する尾崎雄祐コーチに師事。「有酸素系の練習を増やして土台をつくってきたのが（結果に）つながった」と自己分析する。

広島・舟入高出身で、昨年4月からダイソーに所属。駄目と分かりつつ、楽な方にいってしまう性格」という25歳は、その解消策として今春から他の選手と一緒に東広島市で寮生活を始めた。朝練で走り込むなどこれまでの悪癖は影を潜め、「食事のストレスもなくなった」と笑う。

五輪見据え「タイムも順位も求める」

来夏のパリ五輪出場を見据えた一戦でもある。参加標準記録（1分59秒30）は日本記録（2分0秒45）を上回る高水準のため、狙うのは世界ランキングでの出場権獲得。アジア選手権は日本選手権よりも順位点が高く、「タイムも順位も求めていきたい」と決意を込めた。

（友岡重彦）

今回の講演は保護者の皆様も参加可能ですので，是非ご来校ください。

玖波中学校ドリームプロジェクト

３年：自己表現面接練習

11 月 17 日(金)に株式会社ダイセル大竹工場の３名を検査官にお招きし，２回目の自己表現面接練習を実施しました。日頃から接している者が検査官でなく，外部の方が検査官になることで，より緊張感を持ち，本番に近い雰囲気でできると考え実施しました。

２回目ということもあり，前回よりも３つの力は身に付いていると思いましたが，まだまだ，たどたどしく「自己を認識し，自分の人生を選択し，表現することができる力」が身に付いているとはいいがたいと感じました。見る限りでは，表現をすることに主眼を置きすぎているのではないかと感じました。

この「自己表現」は，「広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」である

自己を**認識**し，自分の人生を**選択**し，**表現**することができる力

が，みなさんに，どのくらい身に付いているのかをみるために行うものです。

自分自身のこと（得意なことやこれまで取り組んできたことなど）や，**高等学校に入学した後の目標**などについて，**自分で選んだ言葉や方法**で表現してください。

広島県教委資料

厳しいことを書きましたが，３つの力を身に付けることは我々大人でも難しいことであり，高い壁なのかもしれません。しかし，15 歳なら 15 歳なりの「３つの力」を身に付けることが【夢】の実現の第一歩になるのです。自分のやっているいることに自信を持ちやりきることが自分の身(自身)になるのではないでしょうか。普段の生活の中でも【夢】を実現させるためのヒント(ドリームプロジェクト)があると思います。自分自身でそれを探すことも大切なことです。これを主体性といいます。

●自己表現の練習がありました。ダイセルの方と2度目の練習でした。前回できなかった文の見直しや原稿用紙を見ずに発表することができました。ダイセルの方から良い評価をしてもらい嬉しかったです。3回目に向けて頑張りたいです。

●ダイセルの方との2回目の面接練習がありました。最初は緊張しましたが，自己表現を最後までやりきることができました。3回目の面接も頑張りたいです。